

## スピノザの診察室 / 夏川草介

「医師になって二十年が過ぎました。その間ずっと見つめてきた人の命の在り方を、私なりに改めて丁寧に描いたのが本作です。医療が題材ですが「奇跡」は起きません。腹黒い教授たちの権力闘争もないし、医者が「帰ってこい!」と絶叫しながら心臓マッサージをすることもない。しかし、奇跡や陰謀や絶叫よりもはるかに大切なことを、書ける限り書き記しました。」(文芸春秋 Books 著者より 読者の皆さまへメッセージより)

主人公の雄町哲郎は京都の町中で働く内科医である。夏から秋へ、季節の移ろいを京都の風物を通して美しく描きつつ、数々の死を見届ける職業である医師の視点から、人間観が語られていく。根底には雄町が愛読するオランダの哲学者・スピノザの思想があり、自らの命を生き切るとはどういうことかという問い合わせエピソードの中で繰り返されていく。

スピノザの名言のひとつ「運命とは、受け入れるべきものではない、それは自ら選び創り出すものだ。」



## 君が夏を走らせる / 濑尾まいこ

寄せ集めの中学校陸上部で、駅伝県大会を目指した瀬尾まいこの小説「あと少し、もう少し」で二区を走った大田君のその後を描いた作品。ろくに高校に行かず、かといって夢中になれるものもなく日々をやり過ごしていた大田のもとに、ある日先輩から一本の電話が入った。聞けば一ヶ月ほど、一歳の娘鈴香の子守をしてくれないかという。断り切れず引き受けたが、泣き止まない、ごはんを食べない、小さな鈴香に振り回される金髪少年はやがて…。きっと忘れないよ、ありがとう。二度と戻らぬ記憶に、温かい涙あふれるひと夏の奮闘記。

和田 喜和子 先生



## 見て楽しむことば図鑑 / みつけ 天野慶

美しく豊かな日本語の数々が、素敵なイラストとともに楽しく学べます。「色」「雨」「春」など100のテーマに分かれています。季節の言葉、星の言葉、感情を表す言葉など、多岐にわたる言葉がぎっしり詰まっています。例えば「喜び」という言葉だけでも「大喜び」「慶福」「歓喜」「悦喜」「狂喜」「歓心」「欣幸」「満悦」「慶する」などの多種多様な表現があります。文章を書いたり、詩を創作したり、いろいろな表現の言葉を使って、日本語を楽しむことができますよ。

佐藤 愛純 先生



「本の情報を  
発信します。  
先生編」

# 図書だより

令和7年11月  
東海村立東海南中学校  
図書室

読書月間 第2弾  
秋は図書室で待ち合わせ!!

## 声に出して読みたい日本語 / 斎藤孝

文章を声に出して読む「音読」は小学校の宿題の定番でしたね。

果たして今、中学生のみなさんは声に出して教科書を読んだり、文章を暗唱したりしているのでしょうか。

声に出して文章を読むことは、視覚で文字を捉え、口で発し、耳で自分の声を聞くという複数の感覚器官を同時に使うため、脳全体の70%もの領域が活動すると言われています。

音読を通じて、滑舌が良くなったり、発音が得意になったりすることで、人とのコミュニケーションに対する苦手意識が軽減される可能性があります。ボソボソ話しかけても、相手には伝わりませんね。まずは、古典や漢詩、リズムよく読める日本語を声に出して読んでみましょう。国語の点数アップ、コミュニケーション能力アップ。音読、朗読することで、新しい未来がみえてきますよ。

持丸 美佳 先生



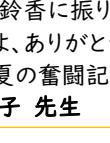
## 日本のおしゃれ「七十二候」 / 上野淳美

二十四節気(にじゅうしせき)は半月毎の季節の変化を示していくが、これをさらに約5日おきに分けて、気の動きや動植物の変化を知らせるのが七十二候です。

昔も今も、着物のおしゃれは季節感。着物の衣替えや絵柄、色合わせを考えるとき、自然のリズムを取り入れて暮らしていた昔の旧暦を参考にすると、しっくりきます。着物は古くから日本の風土に適した形で発展し、その色や模様には季節の美意識や暮らしの知恵が凝縮されてきました。

現代の生活では、なかなか着物を日常に取り入れることは難しいですが、将来、明日何着よう…の中に着物や、日本の季節の装いの考えが入ってくると、なんだかステキですね。

竹内 彩乃 先生



## 南中図書室 ボードゲームDAY 開催します

11月



日頃、図書室と疎遠な人も、みんな誘って遊びにきてくださいね。学年やクラスを越えて楽しみましょう。

## 第8回 しおりコンテスト 審査会

投票をお願いします。

投票場所：図書室

投票期間：11/21(金)～11/28(金)



◆ 気に入ったしおりの番号を書いて投票箱に入れてください



## ビブリオマンシー(書物占い)



ビブリオは「書物」、マンシーは「占い」を指し、日本語に訳すとそのまま「書物占い」という意味になります。古代ローマ時代に始まった占いです。

まず心を落ち着けて、聞きたいことを心の中で唱えます。そして、直感で「ここだ!」と思ったページを開きます。そこに答えが書かれています。  
さて あなたの運命は…。



## おはなしめぐり給食

11/10～14、「読書週間給食コラボ」を実施します。

あの本に出ていた料理が給食メニューに登場します。

東側2階踊り場の給食コーナーで、本の紹介をしています。



## 10月の図書室は…



読書月間が始まりました。

(10/22～11/28)

しおりを探したり、豆本を作ったり。

11月も楽しいイベントの準備をしています。面白い本もたくさんあります。

みんなで図書室に、遊びにきてね。

